

令和4年度（第45期）

事業報告書

（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

公益財団法人岡山県郷土文化財団

〒700-0822

岡山市北区表町一丁目7番15号 702号

TEL 086-233-2505

URL <https://www.o-bunka.or.jp>



目次

I 事業実施状況	3
公1 文化財等保護活用事業（第4条第1号、第4号関係）	4
(1) 岡山の文化的遺産等の保護、活用に関する事業	4
(2) 岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業	5
公2 普及啓発事業（第4条第2号関係）	6
(1) 資料の収集、保存・公開	6
(2) 講演会・研修会等の開催	7
(3) 講師の派遣	9
(4) 定期刊行物、映像資料、印刷物等の作成、頒布	10
公3 地域文化振興事業（第4条第3号関係）	10
(1) 地域文化の創造、育成に関する事業	10
(2) 苗木交付事業	11
公4 受託等事業（第4条第5号関係）	11
(1) 文化財庭園「後楽園」の管理運営受託	11
(2) 岡山の先賢を顕彰する「犬養木堂記念館及び生家」、「岡崎嘉平太記念館」の 指定管理	15
(3) 岡山県自然保護センター	20

I 事業実施状況

財団設立の目的である、「岡山県下に所在する優れた自然や文化的遺産の保護・保存及び管理とその利用の促進を図るとともに、岡山県ゆかりの先賢の顕彰並びに伝統に根ざした地域文化の創造を行うことにより「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与する」ことをめざし、県、市町村、民間団体、会員等と連携して次の事業を実施した。

(参考)

定款第4条第1項に掲げる事業

- (1) 優れた文化的遺産、自然景勝地、保護すべき動植物の生息地等（以下「文化財等」という。）の取得及び保護活用並びに先賢の顕彰に関する事業
- (2) 文化財等や先賢の事績等に関する資料の収集、保存及び公開並びに講演会等の開催その他知識の普及啓発に関する事業
- (3) 伝統に根ざした地域文化の創造及び振興に関する事業
- (4) 第1号から第3号までに規定する事業に関連するボランティアの育成及び支援
- (5) 第1号から第3号までに規定する事業に関連する受託事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公1 文化財等保護活用事業（第4条第1号、第4号関係）

（1）岡山の文化的遺産等の保護、活用に関する事業

① 備中漆復活支援

- ・ 備中うるし利活用協議会の事務局運営
令和4年度協議会 令和4年5月26日（木）岡山県立美術館
備中うるし利活用協議会の今後について（解散決議）
- ・ 後樂園和文化体験「和漆色絵付体験」
令和4年8月23日（火）後樂園鶴鳴館
参加者23人

② 文化財庭園後樂園の保護・活用

ア 後樂園の歴史的、文化的価値を国内外の人に広く周知、発信する取組

・ 第12回後樂園写真コンテスト作品募集

募集期間 令和4年7月20日（水）
～9月12日（月）

応募総数 172点

審査 令和4年9月20日（火）
（最優秀賞1点、優秀賞2点、
入選15点ほか）

表彰式 令和4年12月23日（金）

写真展 令和4年12月23日（金）～令和5年1月3日（火）

その他 入賞作品を掲載した「後樂園カレンダー」を作成販売



・ 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

後樂園内、延養亭等の有償ガイド対応（ガイド育成を含む。）

山陽・山陰コース(周遊)で毎週水曜日に
立ち寄り（4月～3月 23回）



・ 「岡山後樂園史」、「岡山後樂園なるほど大百科」の頒布

イ 後樂園の入園者への利便性向上の取組

- ・ 音声ガイド、コインロッカー等のサービス
- ・ 記念メダル等の頒布

※音声ガイドは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用休止

ウ 文化財保護支援自動販売機協賛金事業

(株)伊藤園岡山支店と連携して、文化財保護支援協賛金の確保を目的に後楽園に自動販売機を設置

設置台数 1台(36種類)

設置場所 後楽園駐車場入り口付近

設置時期 令和3年10月1日(金)～

③ 自然保護事業

・(公社)日本ナショナル・トラスト協会との連携

全国のトラスト活動について情報収集を行うとともに、行事等の情報提供を実施

(2) 岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業

① 「内田百閒記念碑園」の維持管理

岡山県から土地の貸与を受け、岡山市中区小橋町旭川河川用地内に寄附金等により整備した「内田百閒記念碑園」の維持管理を実施



② 岡山県庁分庁舎(旧三光荘)「百閒コーナー」の維持管理

岡山県と協力して整備した「百閒コーナー」の維持管理を実施



③ 「池田光政公御涼所跡」^{おすずみしよ}の維持管理

岡山市北区中原地内の県有地に寄附金等により復旧・整備した「池田光政公御涼所跡」の維持管理を地元町内会に委託して実施



- ④ 岡山県立美術館テーマ展「内田百閒」企画協力
当財団所蔵の内田百閒の代表的な著作や揮毫作品
を紹介

令和4年10月4日(火)～11月6日(日)
岡山県立美術館



公2 普及啓発事業（第4条第2号関係）

（1）資料の収集、保存・公開

- ① 内田百閒等関係資料の寄託受入
遺族などから寄託された内田百閒等ゆかりの品々を保存、整理
- ② 内田百閒及び生田安宅（医学者）資料の保存、公開
遺族などから寄贈された内田百閒及び生田安宅ゆかりの品々を保存、資料提供
- ③ 財団収集資料の公開
- ア 植物関係図書・文献等の整理公開
- ・植物研究家難波早苗氏から譲渡された資料（書籍約 5,300 冊、雑誌約 7,000 冊）を岡山県立図書館に寄託（「難波早苗文庫」）
 - ・同植物標本（約 3,300 点）を岡山県自然保護センターに寄託
 - ・植物関係図書を引き続き定期購読して、岡山県立図書館に寄託
- イ 郷原漆器資料の公開
- ・財団が郷原漆器復活のために収集した郷原漆器（約 60 種類、約 7,000 点）を岡山県立博物館に寄託
- ウ 郷土画家の秀作の公開
- ・財団が購入及び寄贈を受けた郷土画家の秀作(6 人、10 点)を岡山県立美術館に寄託
- エ 資料の特別利用件数
- ・百閒資料他写真データ貸出 12 件
- オ 出版書籍等の配付
- ・令和3年の財団倉庫(書庫)移転に伴い、財団が出版した書籍等を整理・有効活用するため、図書館をはじめ各研究、教育機関の希望者（施設）へ配付
- | | | | |
|---------------------------|------|------|----------|
| R 4 年 4 月～令和 5 年 3 月 | 図書館 | 2 件 | |
| | 大学 | 1 件 | |
| (参考) R 3 年 9 月～令和 4 年 3 月 | 図書館 | 24 件 | |
| | 大学 | 15 件 | |
| | 研究機関 | 36 件 | 計 78 件配付 |

(2) 講演会・研修会等の開催

① 郷土文化講座の開催

岡山の自然・歴史・文化等について理解を深めるため、専門の講師を招いて郷土文化講座を開催

・第1講座「新見からの発信～新見美術館の取り組み～」

令和5年2月9日(木)
岡山県立図書館 多目的ホール
講師 新見美術館 館長 藤井茂樹
参加者33人(うち会員25人)



・第2講座「岡山の縄文時代：環境・文化・人口」

令和5年3月7日(火)
岡山県立図書館 多目的ホール
講師 岡山大学文明動態学研究所 助教 山口雄治
参加者47人(うち会員32人)

・第3講座「『備前軍記』『備中兵乱記』を読み直す ～江戸時代の軍記物が記す戦国時代の岡山～」

令和5年3月14日(火)
岡山県立図書館 多目的ホール
講師 岡山県教育庁文化財課 参事 内池英樹
参加者73人(うち会員48人)

② 第10回おかやま文化フォーラム「完結編」

古代から近世までの岡山と日本の歴史の実像を
歴史資料に基づいて多角的に考察してきた文化
フォーラムの完結編を開催

令和4年10月29日(土)
岡山県立美術館ホール
共催 岡山県 後援：山陽新聞社
参加者：約100人



テーマ「近世の実像を求めて 地域と歴史資料」

趣旨説明と完結編まとめ 倉地 克直(岡山大学名誉教授)

講演 1 「聞く歴史と文字史料の往還－東日本大震災後の歴史実践を中心として－」

講師 大門 正克（早稲田大学教育・総合科学学術院特任教授）

講演 2 「吉備の古代社会を考える－正倉院文書とシミュレーション－」

講師 今津 勝紀（岡山大学文明動態学研究所教授）

史料ネットについて 今津 勝紀（岡山大学文明動態学研究所教授）

③ 現地研修会

岡山の貴重な自然や文化財等の所在地や先賢ゆかりの地へ赴き、現地見学や体験を行うとともに、専門家の話を聞き知見を深める現地研修会を開催

・「坪田譲治のふるさとを歩く」

岡山市北区島田付近

令和 4 年 5 月 25 日（水）

参加者 23 人（うち会員 17 人）

講師 万城あき(財団主任研究員)

地図を持って歩く研修会の一環で、坪田譲治の作品の舞台となった生家跡に残る大木や記念碑などを見学



・「地図を持って岡山城下町を歩く」第 4 弾

寺町・町人町編 岡山市北区表町付近

令和 4 年 6 月 10 日（金）

参加者 25 人（うち会員 19 人）

令和 4 年 6 月 17 日（金）

参加者 22 人（うち会員 21 人）

講師 万城あき(財団主任研究員)

寺町と町人町編として表町周辺の寺院と現在の表町商店街に沿って、西大寺町・中之町・下之町にある歴史看板などを関係する地図を持って見学



・「瀬戸内国際芸術祭 2022「犬島」を訪ねる」京橋～犬島

令和 4 年 9 月 9 日（金）

参加者 35 人（うち会員 31 人）

講師 福武教育文化振興財団

常任理事 中野行雄

事務局長 小川隆正

福武教育文化振興財団の協力で、「瀬戸内国



際芸術祭 2022」の舞台の 1 つである犬島を岡山京橋からチャーター船で訪ね、犬島精錬所美術館や「家プロジェクト」などを見学

・「新発見！倉敷美観地区を歩く」

倉敷美観地区

令和 4 年 1 1 月 1 8 日（金）

参加者 33 人（うち会員 24 人）

午前の部 14 人

午後の部 19 人

講師 各館学芸員

近年、新たに開館した文化施設「語らい座大原本邸」と「きび美ミュージアム」の 2 館、「倉敷考古館」、郷土出身の建築技師薬師寺主計が設計した「大原美術館新児島館（仮称）」を見学



・「岡山城リニューアルオープン記念 岡山城を訪ねる」

岡山城周辺と天守閣

令和 4 年 1 2 月 9 日（金）

参加者 33 人（うち会員 24 人）

講師 万城あき（財団主任研究員）

令和の大改修を終え、リニューアルオープンした岡山城周辺と天守閣を見学



③ 特別解説会等

・美術鑑賞会

岡山の美術特別展示「漆芸家 山口松太追悼展」及び「もっと伝統工芸 備中漆展 2022」

岡山県立美術館

令和 4 年 5 月 13 日（金）

参加者 18 人（うち会員 18 人）

講師 岡山県立美術館副管理者 福富 幸

岡山県指定重要無形文化財保持者の山口松太氏（1940-2020）の作品約 100 点と山口氏が復興に尽力された備中漆を用いて日本工芸会中国支部の漆芸・木工芸会員らが製作した新作を解説付きで鑑賞



（3）講師の派遣

後楽園や岡山の先賢の事績等に関する講座等に事務局から関係職員を派遣（10件）

(4) 定期刊行物、映像資料、印刷物等の作成、頒布

① 定期刊行物

ア 広報誌「きび野」の発行

第166号(6月)、第167号(1月)

かわら版 第1号(9月)、第2号(3月)

各2,500部

イ 財団ニュース「お知らせ」送付

3回(4月、7月、1月) 各1,500部

ウ 郷土文化講座講義録「岡山の自然と文化」

NO.42 編集、3月発行 1,900部

令和3年度郷土文化講座の講義録

② 県民愛唱歌「みんなの心に」の頒布

③ 財団ホームページの更新等

④ 既作成の映像資料、印刷物等の頒布

岡山県自然・文化財シリーズ、

岡山県人物シリーズ、

文化財団のあゆみ等



公3 地域文化振興事業（第4条第3号関係）

(1) 地域文化の創造、育成に関する事業

① 会員作品展

第40回岡山県郷土文化財団 会員作品展

令和4年5月17日(火)～22日(日)

天神山文化プラザ 第二展示室

出品点数 83点

(絵画48点、写真30点、その他5点)

入場者 550人



② 岡山県郷土文化財団クラシックコンサート

令和4年11月20日(日)

おおさ総合センター(新見市)

出演 倉敷管弦楽団

入場者 280人



③ 第16回岡山県「内田百閒文学賞」の募集・審査

岡山県が生んだ名文筆家 内田百閒の生誕百年を記念して平成2年に創設された「内田百閒文学賞」を岡山県と共催で運営し、岡山にゆかりのある作品を全国から募集・贈賞することにより、本県の文化の振興を図り、岡山の魅力を全国に発信
前年8月から5月末まで作品を募集、7月より第一次・第二次審査会を開催
また、同事業に賛同していただく協賛企業・団体を募集

特別協賛 岡山商工会議所

一般協賛 県内企業13社

- ・運営委員会 令和4年6月29日(水)
- ・審査員打合せ 令和4年7月23日(土)
- ・第一次審査会 令和4年8月20日(土)
- ・第二次審査会 令和4年9月16日(金)
- ・最終審査会 令和4年11月28日(月)
- ・作品集発行 令和5年4月
- ・表彰式 令和5年4月26日(水)

岡山県立美術館ホール



④ 県内各地で開催される各種文化活動の共催・後援

倉敷管弦楽団第48回定期演奏会ほか62件

(2) 苗木交付事業

ふるさとの景観を美しくするために、梅、桜、桃などの苗木を希望する市町村や団体に無料で交付（令和4年度申請なし）

公4 受託等事業（第4条第5号関係）

(1) 文化財庭園「後楽園」の管理運営受託

① 管理業務

ア 園地、亭舎、樹木等の維持管理（小修繕を含む）

イ タンチョウの飼育

- ・郭沫若系統維持を目的に人工授精の実施（4月～6月）
- ・釧路動物園（人工授精）に研修派遣（5月）

② 運營業務

ア 入園業務

入園券の販売、改札、入園料の収入代行等

イ 亭舎貸出

園内亭舎の貸出予約受付、貸出に伴う連絡調整、使用料の収入代行等

ウ 入園者等への情報提供

パンフレットの作成・配付、園内行事・施設の案内等

エ 後楽園専任ボランティアの育成、実施調整等

(ア) 「後楽塾」の育成及び実施調整

- ・18期生募集及び育成

基礎講座（11月から3月まで15回）修了後、出発式（3月）から2年間ボランティア活動を実施予定

男性3名、女性1名 計4名（うち外国語3名）

(イ) 後楽園登録制ボランティア「キラリ応援隊」

- ・ガイド活動実施調整

ガイド実施件数及び人数

2,518件 5,796人

- ・清掃部門の実施調整

4月～6月、9月～11月、3月

（各月3日間） 参加者 147人

12月4日（一斉清掃） 147人 合計 294人



③ 行事等運営

ア 伝統年中行事

(ア) 茶つみ祭	令和4年5月15日（日）	美作市海田茶摘み踊り保存会
(イ) お田植え祭	令和4年6月12日（日）	哲西町はやし田植え保存会
(ウ) 観蓮節	令和4年7月 3日（日）	延養亭での箏曲演奏、茶席
(エ) 名月観賞会	令和4年9月10日（土）	延養亭での箏曲演奏、茶席
(オ) 松の菰巻き	令和4年10月19日（水）	
(カ) 菊花大会	令和4年10月16日（日）～11月13日（日）	
(キ) 後楽能	令和4年11月3日（木・祝）	
(ク) 新春箏曲の会	令和5年1月1日（日・祝）	
(ケ) 芝焼き	令和5年2月1日（水）	
(コ) 松の菰焼き	令和5年2月15日（水）	
(サ) 開園記念日	令和5年3月2日（木）	



イ 後楽園の伝統行事等に併せた行事等へ彩りを添える取組

(ア) タンチョウの園内散策

令和4年9月24日（土）、10月2日（日）、10月16日（日）

※令和4年10月30日(日)、11月5日(土)
12月10日(土)、18日(日)
令和5年1月1日(日・祝)、3日(火)、
9日(月・祝)、2月5日(日)、19日(日)
は、高病原性鳥インフルエンザの発生により
中止



ウ 後楽園の魅力発信のための取組

(ア) 初夏の延養亭特別公開

令和4年5月23日(月)～29日(日)
午前9時30分から1日6回
(各回20分程度)

参加者 418人



(イ) お田植え体験会

令和4年6月13日(月)岡山市立岡山中央小学校5年生 119人

(ウ) 稲刈り体験会

令和4年10月4日(火)岡山市立岡山中央小学校5年生 115人

(エ) 秋の延養亭特別公開

令和4年10月24日(月)～30日(日)
午前9時30分から1日6回(各回20分程度)
参加者 413人

エ 後楽園の歴史的、文化的価値を国内外の人に広く周知、発信する取組

(ア) 後楽塾(後楽園専任ボランティア)等の育成、活動支援

園内ガイドに必要な歴史的知識を提供し、定期的にミニ講座等でフォローアップ
に努め、サポートを実施

(イ) 後楽園公式ホームページの更新協力

オ 後楽園魅力向上委員会事業への協力

(ア) 夜間特別開園「夏の幻想庭園」

令和4年8月1日(月)～31日(水)

(イ) 夜間特別開園「秋の幻想庭園」

令和4年11月18日(金)～27日(日)

カ 後楽園の魅力発信のための財団の受託事業

(ア) 和文化おもてなし事業

- ・「和文化体験」

岡山後楽園幻想庭園等関連事業として、三味線などの邦楽や華道、茶道、狂言、和漆色絵付、烏城彫などの体験講座を実施

令和4年8月2日～24日（水）のうち11日と
令和5年1月5日（木）

10講座、計12回実施

参加者 計 大人119人、小人140人



- ・「座敷で楽しむ」

定期開催 原則毎月第1・第2・第3金曜日

園内建物の無料公開と簡単な和文化（栞作り等）の体験、及びDC連携事業としてワークショップ等を実施

建物公開では、専任ガイドによる建物の歴史や後楽園のみどころの解説で
入園者が通常入れない建物からの景色等を案内

〈建物公開〉

令和4年4月1日(金)～令和5年3月17日(金) 35回実施

参加者 計 2,728人

〈ワークショップ〉

美味しいお茶の入れ方講座 参加者 36人

撫川うちわ作り体験 参加者 10人

タンチョウふれあい体験 参加者 11組 42人

クリスマスリース作り 参加者 8人

苔玉作り体験 参加者 15人

ミ二門松作り体験 参加者 19組 27人



- ・「秋の幻想庭園関連事業」

秋の幻想庭園関連行事として、クラシックコンサートの他、県北の伝統工芸をテーマにしたワークショップ等の室内イベントを実施

作州絟魅力展（ワークショップあり）

令和4年11月21日（月）～22日（火）

参加者 170人

日本画体験（神代和紙の缶バッチ作り）

令和4年11月20日（日）

参加者 8人

倉敷管弦楽団庭園コンサート



令和4年11月23日(水)

参加者 115人

倉敷芸術科学大学屏風展

令和4年11月23日(水)～24日(木)

参加者 530人

(イ) 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

後楽園内、延養亭等の有償ガイド対応

山陽・山陰コース(周遊)で毎週水曜日に立ち寄り(4月～3月 23回)

(2) 岡山の先賢を顕彰する「犬養木堂記念館及び生家」、「岡崎嘉平太記念館」の指定管理

① 犬養木堂記念館

ア 基本的事業

(ア) 記念館、木堂生家、木堂塾等(駐車場、墓地を含む。)の施設及び設備等の来館者への提供

(イ) 犬養木堂に関する資料の収集(寄附、寄託)・保管及び展示

(ウ) 犬養木堂に関する専門的な調査研究等

(エ) 記念館、木堂生家、木堂塾の施設及び設備等の維持管理(小修繕を含む)

(オ) 記念館等に係る行為の許可

イ 企画事業等の概要

(ア) 第28回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

展示 令和4年3月13日(日)～5月5日(木)

入館者 2,211人

特別賞 25点、入賞 412点、入選 1,193点

(イ) 木堂没後90年プロローグ企画

記念講話 令和4年5月15日(日)

「犬養毅における外交と戦争観」

講師：倉敷芸術科学大学名誉教授 時任英人氏

参加者 58人

記念展示「木堂最期の五ヶ月」

令和4年5月15日(日)～6月19日(日)

入館者 1,624人

木堂が内閣総理大臣となってから5・15事件までの5ヶ月を紹介



(ウ) 没後90年記念特別展示「犬養木堂遺墨展」

前期 令和4年7月30日(土)～9月25日(日)

入館者 1,278人

後期 令和4年10月1日(土)～11月27日(日)

入館者 2,730人

開館以来、初めて常設展示室を全面利用して
木堂の書を一堂に展示、紹介

(エ) 「さかのぼろう！犬養木堂」

令和4年7月30日(土)～11月27日(日)

入館者 4,074人

遺墨展開催に伴い、常設展示室で紹介していた木堂の生涯を逆に5・15事件から
生誕へとさかのぼって紹介

(オ) 謎解き×宝探しゲーム「木堂の器を探し出せ！」

令和4年10月15日(土)～11月27日(日)

参加者 875人

犬養木堂記念館内に隠された木堂の器を、手紙に書かれた暗号や謎を手がかり
に探し出す謎解き×宝探しゲームを開催

(カ) 新春特別陳列「木堂の卯」

令和5年1月5日(木)～1月30日(月)

入館者 591人

木堂の干支である卯の年(明治24,36年
大正4年、昭和2年)に木堂がどのような活動
をしていたかを紹介

(キ) 犬養木堂記念館所蔵 一品展 40

令和5年1月14日(土)～2月12日(日)

入館者 631人

木堂が秘蔵していた拓本「定武蘭亭序^{ていぶらんていじよ}」を印刷本にする際に、康有為など
友人達へ頼んだ後書きの原稿や蘭亭に関する資料を展示

(ク) 第29回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

募集期間 令和4年6月～10月21日(金)

応募総数 3,965点

審査 令和4年12月13日(火)

表彰式 令和5年2月18日(土)

(参考) 作品展示 令和5年3月12日(日)～5月5日(金)

(ケ) 木堂記念館主催の企画展(4回)を対象としたスタンプラリーの実施

企画展見学者でスタンプを4つ集めた方に記念品をプレゼント

(コ) 資料の受け入れ等

- ・ 寄贈資料 9件 28点
- ・ 寄託資料 0件 0点
- ・ 購入資料 該当なし

(サ) 行為の許可件数等 40件

② 岡崎嘉平太記念館

ア 基本的事業

- (ア) 記念館設備等の来館者への提供
- (イ) 岡崎嘉平太に関する資料の収集（寄附、寄託）・保管及び展示
- (ウ) 岡崎嘉平太に関する専門的な調査研究等
- (エ) 記念館設備等の維持管理
- (オ) 記念館等に係る行為の許可

イ 企画事業等の概要

(ア) 第16回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」

募集期間 令和3年7月～令和4年3月2日（水）

応募総数 178点

審査 令和4年3月19日（土）

表彰式 5月14日（土）

写真展 記念館会場

令和4年4月16日（土）

～6月19日（日）

来場者 1,441人

岡山県天神山文化プラザ会場

令和4年7月12日（火）～7月17日（日）

来場者 871人



(イ) 岡崎嘉平太記念館開館20周年記念「岡崎嘉平太の心 書道展」

募集期間 令和3年7月～10月22日（金）

応募総数 937点

審査 令和3年12月7日（火）

表彰式 令和4年3月26日（土）

書道展 記念館会場

令和4年3月5日（土）

～4月7日（木）



3/5～3/31 来場者 1,047 人

4/1～4/7 来場者 173 人

岡山県天神山文化プラザ会場

令和4年4月26日(火)～5月1日(日)

来場者 222 人

(ウ) わくわく科学塾

令和4年6月30日(木)

きびプラザ さんさん広場周辺

来場者 223 人

(工) 夏休み企画「絵手紙をかく会」

令和4年7月29日(金)

きびプラザ 第一会議室

来場者 60 人

「絵手紙をかく会」作品展示

令和4年8月3日(水)～8月29日(月)

記念館前通路

(オ) 夏休みミニ企画展

「岡崎嘉平太のふる里吉備中央町と周恩来総理のふるさと中国淮安市の
中学生相互交流の足跡紹介展」

令和4年8月3日(水)～8月29日(月)

来場者 206 人

(カ) 日中国交正常化50周年記念 秋の特別企画展

「岡崎嘉平太と日中国交正常化－その後続く交流の足跡」

令和4年10月1日(金)～12月25日(日)

来場者 1,084 人

2022年9月に日中国交正常化50周年を迎えたことから、日中国交正常化に道筋をつけた岡崎嘉平太の姿を紹介するとともに、国交正常化以後の岡山県および県内関係市町(浅口市、岡山市、倉敷市、玉野市、新見市、吉備中央町、和気町)と中国各都市との友好交流事業を紹介

(キ) 第16回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」入賞作品展

令和4年10月1日(金)～11月3日(木)

岡山県自然保護センター

来場者 5,879 人



(ク) 岡崎嘉平太がめざした世界平和への道を考える 第 21 回講演会

令和 4 年 11 月 12 日 (土)

吉備高原リゾートホテル 3 階大ホール

講師 小長啓一氏

(一財)産業人材研修センター理事長

演題 リーダーの資格と生き様

- 田中角栄氏を偲びながら -

来場者 120 人



(ケ) 岡崎嘉平太国際奨学財団第 32 期生 2 名岡山研修受入

令和 4 年 11 月 25 日 (金)

毎年来町し、岡崎嘉平太記念館見学、
嘉平太氏の出身校大和小学校の児童との
交流、嘉平太氏の碑が建つ大和山山頂で
碑の清掃等、吉備中央町国際推進協会会
員等地元の方々と交流



(コ) 令和 4 年度 吉備中央町凶画展協力

令和 5 年 1 月 14 日 (土) ~ 1 月 23 日 (月) 来場者 102 人

児童生徒絵画展での吉備中央町内優秀作品を一同に集めて展示

(サ) 第 15 回嘉平太が愛したふる里の子ども作品展

令和 5 年 2 月 18 日 (土) ~ 3 月 5 日 (日) 来場者 254 人

吉備中央町内全小学校の主に 6 年生の作品を一同に展示

(シ) 岡崎嘉平太記念館運営協議会の開催

令和 4 年 4 月 1 日、開かれた記念館の運営を目指して、地元自治体、関係機
関・団体、岡崎氏と関わりがあった県内企業等から 10 名が構成員となる岡崎
嘉平太記念館運営協議会を設立

第 1 回協議会 令和 4 年 7 月 5 日 (火)

第 2 回協議会 令和 5 年 2 月 7 日 (火)

(ス) 「嘉あちゃんの部屋」利用促進

- ・吉備高原公民館 初めてのミニミニ文化祭

主催 吉備中央町吉備高原公民館

令和 4 年 8 月 3 日 (水) ~ 8 月 10 日 (水) 来場者 75 人

- ・プチ重森三玲記念館

主催 重森三玲記念館

令和 4 年 8 月 13 日 (土) ~ 8 月 29 日 (月) 来場者 92 人

- ・第 3 回森の宝石「ブッポウソウ」写真展

主催 ブッポウソウ吉備中央町会

令和5年1月6日（金）～1月15日（日） 来場者 110人

・2021年度 岡山県自然保護センター写真展

主催 岡山県自然保護センター

令和5年2月1日（水）～2月27日（月） 来場者 148人

(セ) 出前講座

学校での道徳・社会の授業や総合学習、公民館などでの人権・文化講座
において出前講座を実施 2件

・2022年西日本地区日中国交正常化50周年慶祝大会講演

令和4年9月25日（日） 受講者 200人

・岡山県立岡山朝日高等学校ボランティア講演会

令和5年1月19日（木） 受講者 340人

(ソ) 「岡崎嘉平太記念館だより」の発行

岡崎嘉平太記念館の活動報告や今後の予定、寄贈品紹介などを年2回配布
（8月、2月発行）

(タ) 岡崎嘉平太記念館公式ホームページ及び公式Instagram

概ねホームページは月1回、公式Instagramは週1回更新

(チ) 資料の受入等

・寄贈資料 3件 6点

・寄託資料 0件 0点

(ツ) 行為の許可件数等 10件

(3) 岡山県自然保護センター

① 受託事業（再委託）

ア タンチョウ飼育に関すること

イ 傷病鳥獣の保護に関すること

10月28日から高病原性鳥インフルエンザ

発生のため、受け入れ中止

ウ 企画事業等

(ア) 人とみどりや野鳥のつどい

令和4年4月29日（金・祝）

タンチョウ観察 ※雨天のため中止

(イ) ハスとタンチョウ（撮影会）

令和4年7月10日（日）、7月17日（日）※蓮の状態により中止

令和4年7月24日（日）、7月31日（日）

(ウ) 友の会行事



タンチョウ写生大会とクラフト

令和4年8月7日(日)

(工) 外部イベント等への資料出展協力

※コロナ感染拡大防止のため中止

(オ) 2022年夏のボランティア体験受入

令和4年7月27日～8月5日の内4日間

和気町内中学生7名

(カ) チャレンジ・ワーク14の受入れ

令和4年8月31日～9月2日の3日間

和気町立佐伯中学校2年生2名



(キ) タンチョウ散策

アオ(H16年生)・ロクハ(H15年生)・ワケタン(H29年生)

10時20分～12時まで(数回)

令和4年9月24日、25日、26日、29日

令和4年10月1日、2日、3日、6日、8日、9日、10日、13日、15日

16日、20日、22日、23日、24日、27日

令和5年1月7日、8日、9日

※10月28日から高病原性鳥インフルエンザ発生のため中止

(ク) 紅葉とタンチョウ(撮影会)

※高病原性鳥インフルエンザ発生のため中止

(ケ) タンチョウ大空散策とネイチャーブース

(タンチョウフェスタ中止)

令和4年11月3日(木・祝)

※高病原性鳥インフルエンザ発生のため、

タンチョウ大空散策のみ中止



(コ) 満喫自然体験 タンチョウ餌やり体験&記念撮影

令和5年2月26日(日)

※高病原性鳥インフルエンザ発生のため中止

② 職員派遣による対応

派遣職員1名(事務管理及びタンチョウ関係経理)

(参考) 管理施設等入園(館)者数 (人)

施設名	令和4年度 3月末	令和3年度 3月末	増減
岡山後樂園	651,302	267,801	383,501
犬養木堂記念館	11,345	6,596	4,749
岡崎嘉平太記念館	16,965	12,460	4,505
自然保護センター	36,869	35,305	1,564